

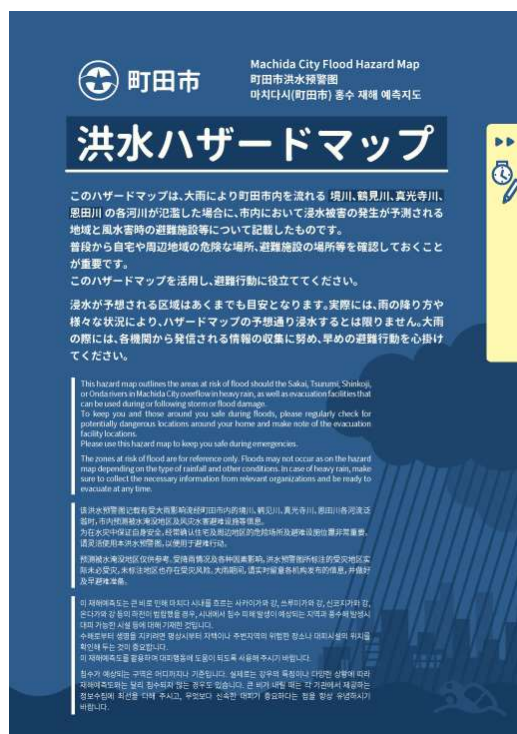
# 洪水ハザードマップの作成

町田市

## 取組の実施内容を記載

○外力を想定最大規模降雨とした洪水ハザードマップを作成

## 取組状況がわかる写真や資料を添付



○境川流域と鶴見川流域の浸水予想区域図が見直しされたことに伴い、想定最大規模降雨に対応した洪水ハザードマップを作成

○警戒レベルごとの行動事例を参考に、家族で話し合いながら、適切な行動を事前に整理できるよう「マイ・タイムライン」欄を掲載

○市内に全戸配布し、浸水予想区域や風水害に関する知識等について周知を図った

# 新規指定の避難場所への避難訓練

多摩市

- 水防訓練において、指定緊急避難場所までのまち歩きを実施し、避難路における危険箇所の確認を実施
- 水防訓練において、新たに協定を締結して指定した指定緊急避難場所の見学を実施



- 台風19号の際には、実際に避難所として開設し、194名の方が避難した。
- 引き続き、水防訓練等の機会を活用し、実践的な避難訓練の実施に努める。



## ○取組状況

・多摩川洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設を対象に消防職員を派遣し、水害対応訓練を実施している。

## ○訓練内容

・ハザードマップを用いた避難所の確認。避難する際の心得。大雨・洪水・土砂災害の警戒レベルの周知。東京マイタイムラインの推奨。

## ○訓練実施風景

